

2021-2022 年度 部長方針・活動計画

瀬戸山陰部部長 福永 君二 (米子クラブ)

1. 部長主題

地域に根差し、タレントを活かして社会の必要に応えよう。

～ コロナ禍に由来する社会的弱者に目を向けよう ～

2. 活動方針

瀬戸山陰部の各クラブは、メンバー数の停滞や高齢化などによって、その情勢は、西日本区の中で最小の状況に置かれています。また、それぞれが異なった環境・地域・文化圏にあり、YMCAとの関係も異なった背景を持っています。

各クラブとも当然、会員増強は緊急な課題ですが、数を増やすことを目的とするのではなく、各クラブがこれまで継続している地域奉仕やYMCAサービス、YMCAとの共同事業が、地域に望まれ必要とされていることを再確認し、ワイズメンズクラブの存在意義を再認識することが、クラブメンバーの満足度をより高め、ひいては、会員増強につながるものと信じます。

そこで、今期四つの活動方針を掲げたい。

- ① 私たちの活動の意義と存在価値を私たちの言葉で自信をもって語ろう。
- ② 社会の矛盾にいつも目を向け、私たちに求められているものを検証し続けよう。
- ③ ワイズメンズ活動の賛同者と応援団を開拓しよう。
- ④ コロナ禍に由来する社会的弱者に目を向けよう。

神様から与えられているタレント（能力・社会的責務）を十分に発揮し、皆が元気で力を合わせ前向きに活動し続ければ、元気な瀬戸山陰部となれるはずです。そして、アフターコロナは、ワイズメンズの皆さんと交流することの楽しさを皆で共有したいと思います。

3. 活動計画

Yサ・ユース事業

- ・コロナの影響下にあるYMCAサポートし、共同事業を行う。
- ・YYYフォーラムの開催
- ・Yサ・ユース献金の達成
- ・ユース支援

地域奉仕・環境事業

- ・各クラブの地域から期待されている継続的な事業を推し進める。
- ・震災復興、台風被害復興支援を地域奉仕事業と捉え、YMCAと協働する。
- ・国際事業のロールバックマラリアを積極的に進める。
- ・CS、TOF、FF献金の達成

EMC事業

- ・各クラブの実働会員10名以上を目標
- ・例会の活性化（ゲストスピーカー等）で既存会員の意識向上を図る。
- ・ゲストの参加しやすい例会を企画し例会充足率を高める。

国際・交流事業

- ・アフターコロナの状況を見ながら、DBC締結クラブとの交流を積極的に推進し、交流の楽しさを共有する。
- ・部会や区大会への積極的な参加を推進する。

メネット事業

- ・経済的困難にある子どもたちへの支援やコロナ禍に由来する社会的弱者に目を向ける。
- ・部会でのメネットアワー開催（記念講演をメネットアワーに位置付けつる。）

4. 部行事予定

評議会

第1回 2021年7月

第2回 2022年5月

部会

2021年11月20日(土) 会場：由志園<松江市八束町(大根島)>

ライトアップされた紅葉の日本庭園を鑑賞できます。

交流会を同時開催、メネットアワー同時開催

宿泊希望者は、宿の手配と21日(日)に境港・美保関を中心に穴場のご案内をいたします。

5. その他の計画・特記事項

6. 部役員

役 職	名 前	所属クラブ	役 職	名 前	所属クラブ
部長	福永 君二	米子	担当主事	竹井 幸義	米子
次期部長	橋崎 恵子	姫路グローバル	代議員	長壽 和子	岡山
直前部長	長壽 和子	岡山	代議員	福永 君二	米子
書記	吉岡 太佑	米子	監事	阪田 悦規	姫路
会計	野口 純一	米子			
事務局長	竹井 幸義	米子			

7. 事業主査

事 業	名 前	所属クラブ
Yサ・ユース	正野 隆士	岡山
地域奉仕・環境	八杉 光春	姫路
EMC	橋崎 恵子	姫路グローバル
国際・交流	河田 英正	岡山
メネット	後藤 富貴子	米子

8. クラブ会長

クラブ名	会長名
姫路	阪田 悦規
岡山	高原 良子
姫路グローバル	新井 みちる
米子	野口 純一